



本事業は、SDGsの「8 働きがいも経済成長も」「9 産業と技術革新の基盤をつくろう」に資する取組です。

常滑記者クラブ同時

2022年3月4日(金)
あいち産業科学技術総合センター
常滑窯業試験場 材料開発室
担当 安田、立木、榊原
電話 0569-35-5151
愛知県経済産業局産業部産業科学技術課
管理・調整グループ
担当 河野、小林
内線 3389、3381
ダイヤルイン 052-954-6347

総合技術支援セミナー「陶磁器技術講習会」の 参加者を募集します

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター常滑窯業試験場(常滑市、以下、「試験場」という。)では、総合技術支援セミナーとして、様々な産業分野で話題となっているテーマに関する技術講習会を開催しています。

この度、陶磁器の着色に使用される顔料の基礎知識に関する「陶磁器技術講習会」を開催します。

陶磁器の魅力の一つは素地^{きじ}や釉薬^{ゆうやく}※¹の色にあり、陶磁器に色をもたらし顔料^{がんりょう}※²は、素地や釉薬に混ぜたり、絵具^{えのぐ}※³に調合したりして使われます。顔料には様々な種類があり、また性質も異なるため、顔料の基本的な性質の把握は、新製品開発や製品の品質管理を行う上でとても重要です。

参加費は無料です。陶磁器技術に関心のある企業の方々を始め、多くの皆様の御参加をお待ちしています。

1 日時

2022年3月29日(火) 午後1時30分から午後3時まで
(受付開始：午後1時)

2 場所

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター常滑窯業試験場 講堂
常滑市大曾町4丁目50 電話：0569-35-5151

3 内容

テーマ：「陶磁器用顔料の基礎」

講師：日陶顔料工業株式会社 技術部 次長 濱崎 喜仁(はまざき よしひと)氏

4 対象

陶磁器技術に関心のある企業の方々を始め、どなたでも参加できます。

5 定員

20名(申込先着順)

6 参加費

無料

7 申込方法

次のいずれかの方法により、お申込みください。

申込時点で定員に達していた場合は、電話又はメールにて早急にお断りの連絡をします。

(1) メール

件名を「陶磁器技術講習会参加希望」とし、企業名、所在地、所属、氏名、電話番号、メールアドレスを御記入の上、「10 申込み・問合せ先」までお送りください。

(2) FAX

参加申込書に必要事項を記入し、「10 申込み・問合せ先」までお送りください。参加申込書は試験場で配布するほか、また、試験場のWebページからもダウンロードできます。

<http://www.aichi-inst.jp/tokoname/other/seminar/>

8 申込期限

2022年3月24日(木) 午後5時

申込期限前でも定員になり次第締め切ります。その際は、試験場のWebページで御案内します。

9 共催

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター常滑窯業試験場
とこなめ焼技術協議会

10 申込み・問合せ先

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター常滑窯業試験場
材料開発室(担当 安田、立木、榊原)
常滑市大曾町4丁目50
電話：0569-35-5151 FAX：0569-34-8196
メール：tokoname@aichi-inst.jp

1 1 新型コロナウイルス感染防止対策

- ・発熱等（37.5℃以上）の症状がある方、又は体調が優れない方は、参加をお控えください。なお、当日会場にて検温を行うとともに、明らかに体調不良等と認められる場合には、参加をお断りする場合があります。
- ・会場は、参加者同士の距離を十分に確保し、定期的に換気をします。
- ・手洗いやマスク着用に御協力をお願いします。また、会場入口に手指の消毒液を設置しますので、手指の消毒をお願いします。
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、開催方法の変更や開催を中止とする場合がありますので、あらかじめ御了承ください。その際は、試験場の Web ページで御案内します。

【参考】

[講師プロフィール]

日陶顔料工業株式会社 技術部 次長 濱崎 喜仁 氏

1994年日陶顔料工業株式会社に入社。入社以来、顔料の生産管理および研究開発の業務などに従事。現在は他業種との連携も視野に入れた顔料とその製造技術の応用にも力を入れている。

近年は公益社団法人日本セラミックス協会協会誌に陶磁器用顔料概論を執筆するなど、業界の技術力向上、技術者育成にも力を入れている。

[企業情報]

日陶顔料工業株式会社

所在地：三重県四日市市白須賀2丁目1番9号

設立：1977年8月

資本金：1,750万円

事業概要：無機顔料、窯業原料及び研磨砥粒の製造・販売・加工

連絡先：電話 059-332-2231(代表)

【用語説明】

※1 釉薬

釉薬は、粘土や灰などを水に分散させた液体で、粘土などを成形した器の表面にかけて焼成することで、陶磁器の表面を覆うガラス質の層となる。

※2 顔料

顔料は、着色に用いる粉末で水や油に不溶のものの総称で、陶磁器においては釉薬等の発色剤として用いられている。顔料には有機系、無機系のものがあるが、陶磁器では無機系のものが使用される。

※3 絵具

陶磁器用絵具は、顔料又は顔料に高温で溶けるガラス成分などを混ぜ合わせたもの。陶磁器に色を付けるために使われる。